

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

調 査 結 果

1	調査の概要	1～2 ページ
2	体格・肥満に関する調査結果	2 ページ
3	実技に関する調査結果	3～4 ページ
4	質問紙調査の結果	5～7 ページ
5	総括	8 ページ

令和6年3月

羽幌町教育委員会

## 1. 調査の概要

### (1) 調査の目的

- 国が全国的な児童生徒の体力・運動能力や運動習慣・生活習慣等を把握・分析することにより、児童生徒の体力・運動能力や運動習慣等の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 各教育委員会が全国的な状況を踏まえ、児童生徒の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取り組みを通じて児童生徒の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

### (2) 調査の対象

【小学校調査】 小学校第5学年      【中学校調査】 中学校第2学年

### (3) 調査の方法

悉皆調査

### (4) 調査の実施期間

令和5年4月から令和5年7月末までの期間

### (5) 調査内容

#### ①児童生徒に対する調査

##### ア. 実技に関する調査

##### 【小学校】

8種目：握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

##### 【中学校】

8種目：握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン・持久走（男子1500m、女子1000m）、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

※ 中学校では、20mシャトルラン、持久走のいずれかを選択して実施

##### イ. 質問紙調査      運動習慣、生活習慣等に関するもの

#### ②学校に対する質問紙調査

子どもの体力向上や運動習慣の確立に向けた学校の取組等に関するもの

③教育委員会に対する質問紙調査

子どもの体力向上や運動習慣の確立に向けた学校の取組等に関するもの

※ 「教育委員会に対する質問紙調査」は、この結果報告に含めない。

(6) 実施校

小学校 3校（羽幌小学校、天売小学校及び焼尻小学校）

※焼尻小学校は、調査対象学年に在籍する児童が不在のため学校質問紙調査のみ実施

中学校 3校（羽幌中学校、天売中学校および焼尻中学校）

【用語説明】

用語	解説																		
体力合計点	種目によって単位が異なる測定値を、単位が共通な10点満点の「ものさし(尺度)」に変換し、8種目の結果を合計した得点(80点満点)																		
T得点	全国平均値に対する(相対的位置全国平均を50としたときの数値)を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較できる。																		
総合評価	体力合計点の高い順にA～Eの5段階で評価 (総合評価基準表)																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>段階</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校5年生</td> <td>65以上</td> <td>58～64</td> <td>50～57</td> <td>42～49</td> <td>41以下</td> </tr> <tr> <td>中学校2年生</td> <td>57以上</td> <td>47～56</td> <td>37～46</td> <td>27～36</td> <td>26以下</td> </tr> </tbody> </table>	段階	A	B	C	D	E	小学校5年生	65以上	58～64	50～57	42～49	41以下	中学校2年生	57以上	47～56	37～46	27～36	26以下
	段階	A	B	C	D	E													
小学校5年生	65以上	58～64	50～57	42～49	41以下														
中学校2年生	57以上	47～56	37～46	27～36	26以下														

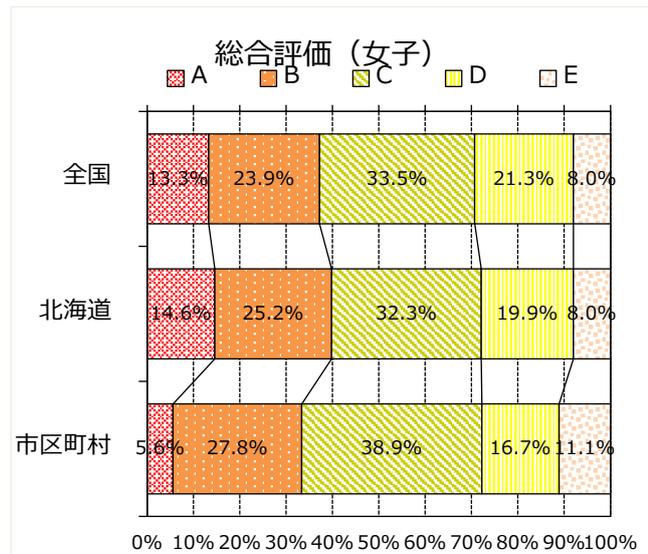
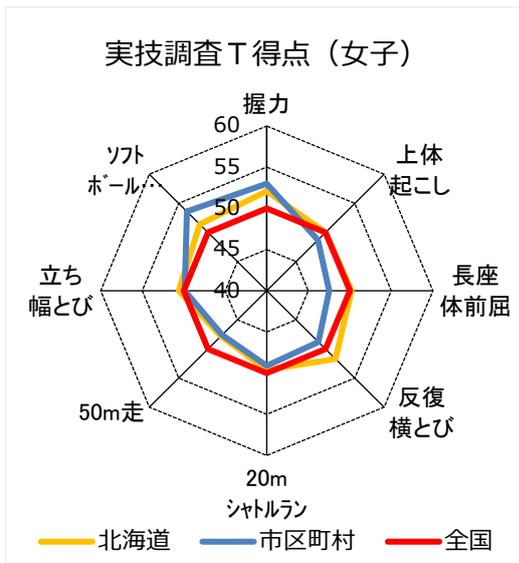
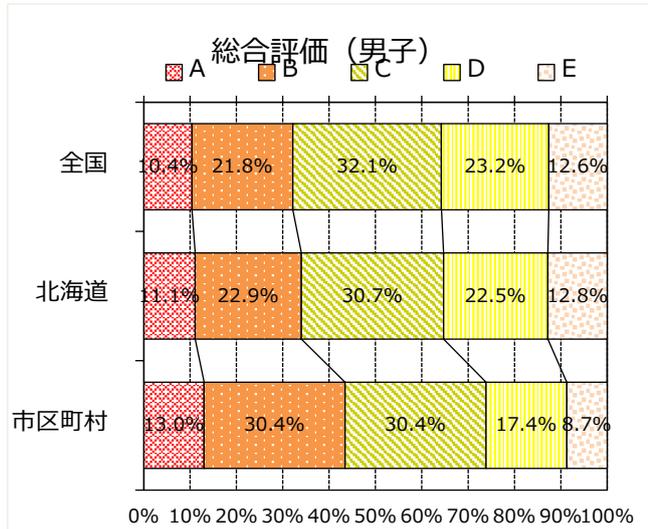
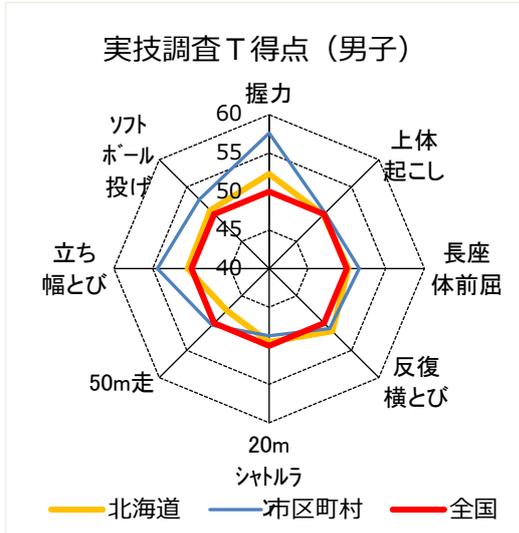
2. 体格・肥満に関する調査結果 ※ ( ) は全国との差

区分	身長平均値 (cm)	体重平均値 (kg)	肥満・痩身傾向児の出現率 (%)			
			肥満	正常	痩身	
小学校 5学年 男子	全 国	139.61	35.35	13.7	83.5	2.8
	北海道	140.03	37.03	18.9(+5.2)	78.3(▲5.2)	2.7(▲0.1)
	羽幌町	140.04	36.26	11.1(▲2.6)	88.9(+5.4)	0.0(▲2.8)
小学校 5学年 女子	全 国	141.26	35.24	9.8	87.4	2.9
	北海道	141.92	36.57	12.5(+2.7)	84.0(▲3.4)	3.5(+0.6)
	羽幌町	141.79	35.45	5.3(▲4.5)	89.5(+2.1)	5.3(+2.4)
中学校 2学年 男子	全 国	161.17	50.22	10.6	86.2	3.2
	北海道	162.22	52.29	13.3(+2.7)	83.0(▲3.2)	3.7(+0.5)
	羽幌町	160.11	50.35	12.5(+1.9)	87.5(+1.3)	0.0(▲3.2)
中学校 2学年 女子	全 国	154.94	46.87	7.0	88.9	4.0
	北海道	155.13	47.44	7.9(+0.9)	87.7(▲1.2)	4.4(+0.4)
	羽幌町	152.85	45.99	6.7(▲0.3)	86.7(▲2.2)	6.7(+2.7)

### 3. 実技に関する調査結果

#### (1) 実技に関する小学校調査の結果

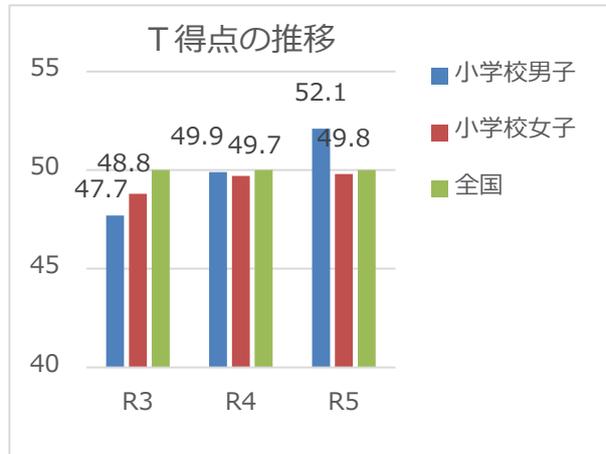
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げの8種目を実施



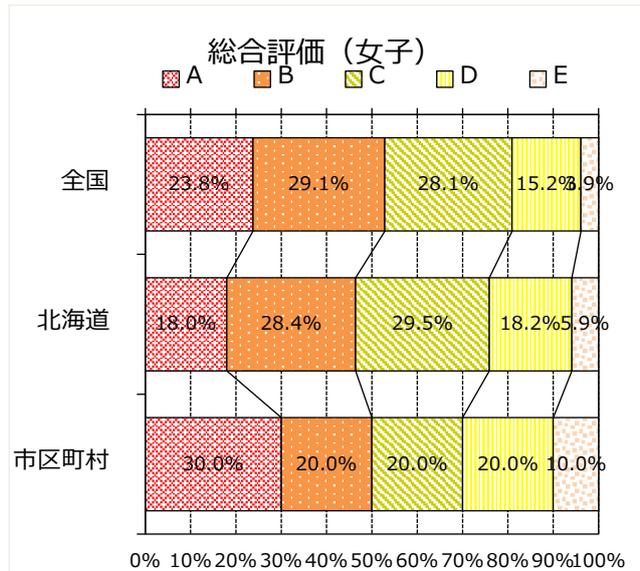
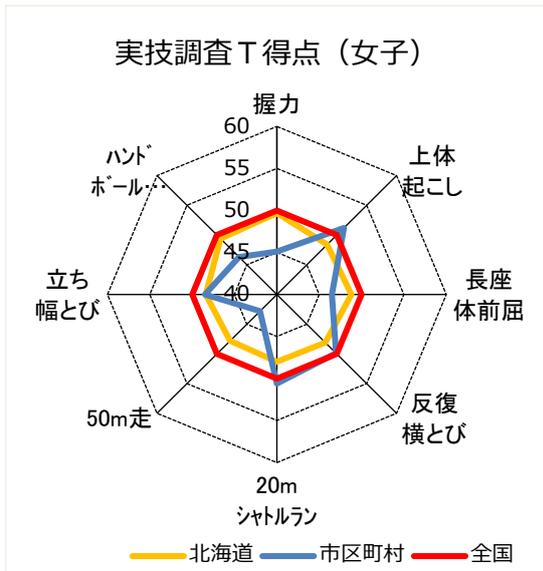
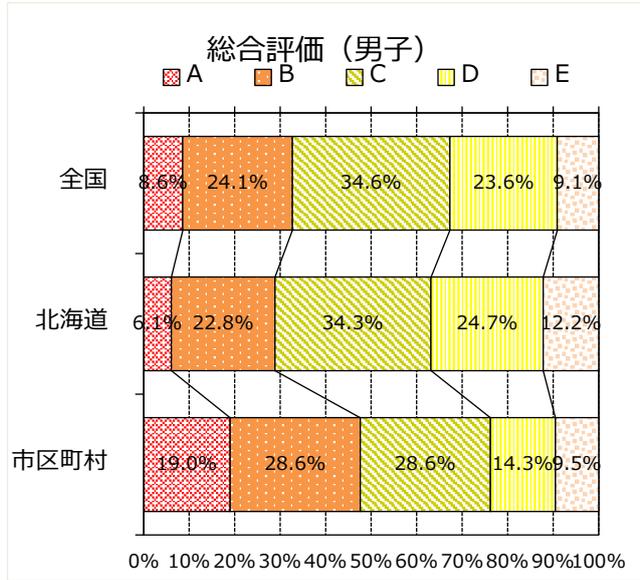
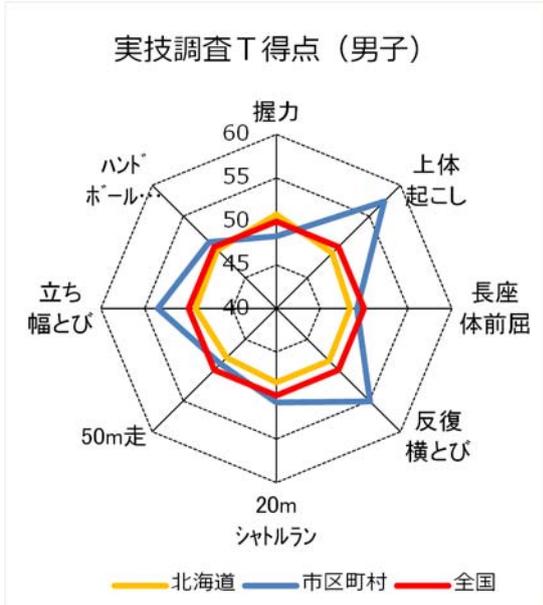
◆ AからEの5段階で評価する総合評価において、男子は、AとBの上位段階を占める割合が全国・全道を上回っている。

女子は、AとBの上位段階を占める割合が、全国・全道を下回っている。

T得点の平均値はR3・R4年度は男女ともに50点を下回っていたが、今年度は男子が大きく上回る結果となり、女子についても全国平均に近い水準で推移している。



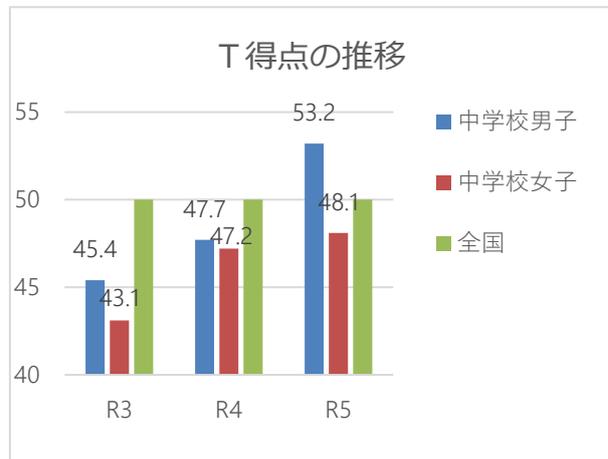
(2) 実技に関する中学校調査の結果握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げの8種目を実施



◆ AからEの5段階で評価する総合評価において、男子は、AとBの上位段階を占める割合が全国・全道を大きく上回っている。

女子は、Aの段階を占める割合が全国・全道を大きく上回る一方で、DとEの下位段階を占める割合が全国・全道を上回っている。

T得点の平均値はR3・R4年度は男女ともに50点を下回っていたが、今年度は男子が大きく上回る結果となり、女子についても全国平均に近づいてきている。



#### 4. 質問紙調査の結果

##### (1) 児童生徒に対する質問紙調査の結果

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査(小学校 17 項目、中学校 17 項目)

<小学校 5 学年男子: 主な回答の割合と全国・全道との比較 (%) >

※ ( ) は全国との差

主 な 回 答	全国	北海道	羽幌
運動が好き(「好き」・「やや好き」)の割合 (%)	92.9	94.0 (+1.1)	92.6 (▲0.3)
運動は大切(「大切」・「やや大切」)の割合 (%)	93.8	95.4 (+1.6)	92.6 (▲1.2)
中学校で授業以外に自主的に運動したいと思う(「思う」・「やや思う」)割合 (%)	88.8	90.0 (+0.2)	88.9 (+0.1)
1日あたりの運動時間の平均値 (分)	77.8	83.6 (+5.8)	93.8 (+16.0)
体育の授業は楽しい(「楽しい」・「やや楽しい」)割合 (%)	94.7	94.7 (±0.0)	96.2 (+1.5)
保健を学習して、もっと運動したいと思うようになった(「思うようになった」・「やや思うようになった」)割合 (%)	83.1	83.2 (+0.1)	80.7 (▲2.4)

<小学校 5 学年女子: 主な回答の割合と全国・全道との比較 >

※ ( ) は全国との差

主 な 回 答	全国	北海道	羽幌
運動が好き(「好き」・「やや好き」)の割合 (%)	85.7	87.0 (+1.3)	89.5 (+3.8)
運動は大切(「大切」・「やや大切」)の割合 (%)	90.4	93.3 (+2.9)	94.7 (+4.3)
中学校で授業以外に自主的に運動したいと思う(「思う」・「やや思う」)割合 (%)	83.6	84.6 (+1.0)	89.5 (+5.9)
1日あたりの運動時間の平均値 (分)	45.9	55 (+9.1)	55.7 (+9.8)
体育の授業は楽しい(「楽しい」・「やや楽しい」)割合 (%)	89.9	90.6 (+0.7)	94.8 (+4.9)
保健を学習して、もっと運動したいと思うようになった(「思うようになった」・「やや思うようになった」)割合 (%)	83.5	83.4 (▲0.1)	78.9 (▲4.6)

<中学校2学年男子：主な回答の割合と全国・全道との比較>

※（ ）は全国との差

主 な 回 答	全国	北海道	羽幌町
運動が好き(「好き」・「やや好き」)の割合 (%)	89.4	90.0 (+0.6)	95.9 (+6.5)
運動は大切(「大切」・「やや大切」)の割合 (%)	92.0	92.4 (+0.4)	91.7 (▲0.3)
中学校卒業後、自主的に運動したいと思う(「思う」・「やや思う」)割合 (%)	86.4	86.5 (+0.1)	87.5 (+1.1)
1日あたりの運動時間の平均値(分)	95.0	104.9 (+9.9)	102.9 (+7.9)
保健体育の授業は楽しい(「楽しい」・「やや楽しい」)割合 (%)	89.7	90.5 (+0.8)	95.8 (+6.1)
保健を学習して、もっと運動したいと思うようになった(「思うようになった」・「やや思うようになった」)割合 (%)	82.3	80.9 (▲1.4)	83.4 (+1.1)

<中学校2学年女子：主な回答の割合と全国・全道との比較>

※（ ）は全国との差

主 な 回 答	全国	北海道	羽幌町
運動が好き(「好き」・「やや好き」)の割合 (%)	76.5	76.9 (+0.4)	86.7 (+10.2)
運動は大切(「大切」・「やや大切」)の割合 (%)	85.1	85.0 (▲0.1)	80.0 (▲5.1)
中学校卒業後、自主的に運動したいと思う(「思う」・「やや思う」)割合 (%)	76.5	75.2 (▲1.3)	80.0 (+3.5)
1日あたりの運動時間の平均値(分)	94.0	102.4 (+8.4)	124.5 (+30.5)
保健体育の授業は楽しい(「楽しい」・「やや楽しい」)割合 (%)	82.7	83.5 (+0.8)	93.4 (+10.7)
保健を学習して、もっと運動したいと思うようになった(「思うようになった」・「やや思うようになった」)割合 (%)	78.3	76.5 (▲1.8)	73.4 (▲4.9)

(2) 学校に対する質問紙調査の結果

子どもの体力向上に係る取組等に関する質問紙調査（小学校 20 項目、中学校 18 項目）

< 小学校：主な回答と全国・全道との比較 >

※（ ）は全国との差

主 な 回 答	全国	北海道	羽幌町
全学年で体力・運動能力向上の目標設定を行っている。(%)	44.4	78.5 (+34.1)	100 (+55.6)
体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組みをすべての生徒に対して行っている。(%)	79.6	91.1 (+11.5)	100 (+20.4)
体育の授業の目標を児童に示す活動をいつも取り入れている。(%)	46.4	66.0 (+19.6)	66.7 (+20.3)
体育授業で児相同士で話し合う活動をすべての学年で取り入れている (%)	60.3	77.8 (+17.5)	100 (39.7)
体育授業での ICT 機器の活用頻度（2 週に 1 時間以上） (%)	34.9	52.3 (+17.4)	66.7 (+31.8)
体育授業の振り返り活動（いつも取り入れている・だいたい取り入れている） (%)	94.5	98.0 (+3.5)	100 (+5.5)

< 中学校：主な回答と全国・全道との比較 >

※（ ）は全国との差

主 な 回 答	全国	北海道	羽幌町
全学年で体力・運動能力向上の目標設定を行っている。(%)	50.0	74.1 (+24.1)	100 (+50.0)
体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組みをすべての生徒に対して行っている。(%)	43.6	73.9 (+30.3)	66.7 (+23.1)
体育の授業の目標を生徒に示す活動をいつも取り入れている。(%)	67.0	75.0 (+8.0)	66.7 (▲0.3)
体育授業で生徒同士で話し合う活動をすべての学年で取り入れている (%)	88.9	91.0 (+2.1)	33.3 (▲55.6)
体育授業での ICT 機器の活用頻度（2 週に 1 時間以上） (%)	49.6	72.1 (+22.5)	33.3 (▲16.3)
体育授業の振り返り活動（いつも取り入れている・だいたい取り入れている） (%)	97.2	98.0 (+0.8)	100 (+2.8)

## 5. 総括

### <小学校5学年男子>

質問紙調査の結果から運動に対する意識は、全国・全道と概ね同じ水準にあり、「1日当たりの運動時間の平均値」は全国・全道と比較し高い状況にある。

実技調査において、6種目が全国・全道を上回った。

総合評価においても、AとBの上位段階を占める割合が全国・全道を上回った。

### <小学校5学年女子>

質問紙調査の結果から運動に対する意識は、全国・全道と比較して高い状況にあり、「1日当たりの運動時間の平均値」は全国・全道と比較し高い状況にある。

実技調査において、2種目で全国・全道を上回っている。

総合評価においても、AとBの上位段階を占める割合が、全国・全道を下回るものの、T得点の平均値は全国平均に近づいてきている。

### <中学校2学年男子>

質問紙調査の結果から運動に対する意識は、全国・全道と比較して、高い状況にはあり、「1日の運動時間の平均値」は全国・全道より多少長い傾向である。

実技調査においては5種目で全国・全道を上回り、2種目が全道のみを上回った。

総合評価において、AとBの上位段階を占める割合が全国・全道を上回る結果となっている。

### <中学校2学年女子>

質問紙調査の結果から運動に対する意識は、全国・全道と比較して高い状況にあり、「1日当たりの運動時間の平均値」は全国・全道と比較して長い傾向である。

実技調査においては、2種目が全国・全道を上回り、2種目が全道を上回っている。

総合評価においては、Aの段階を占める割合が全国・全道を大きく上回る一方で、DとEの下位段階を占める割合が全国・全道を上回っている。

上記の結果については、学校及び家庭等における、運動に対する取組み方法の工夫が好影響をもたらしたと考えられる。

体力の向上に関しては、家庭における運動意識の定着、学校における運動の基礎・基本の定着、地域における運動環境の整備が必要であるため、今後も継続して学校・家庭・地域が連携して取り組んでいく必要がある。